

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	香蘭女子短期大学	整理番号	2-2-009
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	ユニット方式による総合学科のカリキュラム		
申請単位	学科単位		
申請担当者	坂根 康 秀		
<p>(取組の概要)</p> <p>短期大学に総合学科を設置し、専門科目を 8 単位で括ったユニット方式のカリキュラムを実施している。学生は自分の興味と関心に基づいて、多彩な分野からユニット単位で履修する。このメリットとしては、「8 単位に括ったことにより、一定のまとまりある知識を身につけることが可能」「セメスター制を原則とし、秋季入学者にも対応しやすい」「ユニットの組み合わせで資格等に対応できる」「長期履修学生はユニット毎に履修計画を立てやすい」「社会人をユニット単位で受け入れることも可能」などがある。また従来の学科の垣根を越えた横断的な教育課程に基づいて学ぶことも可能である。そして入学後に複数の専門領域を学び、その中から、自分の興味あるいは適性に基づいて学ぶ分野を絞り込むことも可能である。</p> <p>なお、このユニット方式のカリキュラムは総合学科のみではなく、従来の学科においても適用できる方式であり、他大学の参考になるものとする。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、香蘭女子短期大学の教育目的・教育方針である「ユニット方式による総合学科のカリキュラム」を実施するため、香蘭女子短期大学の教授会やライフプランニング総合学科での審議を経て、平成 15 年度から組織的に実施されている取組です。この取組は特に、地域総合科学科に適合する日本での最初の学科として立ち上げられており、そのカリキュラム構想、ユニット方式、アドバイザー制度などについて優れた特色があります。他の短期大学の関心も非常に高く、参考になる事例であり、今後とも実績を積まれることを期待するものです。</p>			